

「教育のユニバーサルデザイン・城南スタイル」について

目的

城南中学校区の全職員が「教育のユニバーサルデザイン」を意識することで、児童生徒が安心して授業に向かうことができる「城南スタイル」を創り、学力の向上を目指す。

①「施設環境」のユニバーサルデザイン

- ・ 掲示物はなるべく前面には貼らない。
- ・ 時間割はシンプルに見やすく記入する。
- ・ プリント類を丁寧に扱う。教室をきれいにする。
- ・ 机や棚は、きれいに整頓する。



②「人間関係」のユニバーサルデザイン

- ・ 「授業での約束ごと」を教室に掲示し、授業の約束ごとを明確にする。
- ・ 一人一人の児童生徒の様子を把握する。
※服装・姿勢・集中力（手遊び、私語）・会話中の視線・忘れ物など
- ・ 気になる児童生徒がいる場合は、全職員で共通確認し、課題に応じた手立てを考える。
※サポート（通級指導）教室、取り出し学習、関係機関との連携など

③「授業」のユニバーサルデザイン

- ・ 授業の目標やポイントを分かりやすくする。
- ・ 板書の工夫（チョークは白・黄を基本とする。線や枠を効果的に使う。）
- ・ 教材の工夫（掲示物・ICT・ノートやプリントの工夫）
- ・ 児童生徒の活動時間をつくる。（ペア・グループ活動）
- ・ 必要に応じたタイマーの活用（学習活動の見通しが持てるように）
- ・ 振り返りの時間をとり、児童生徒の内容理解と授業改善に生かす。

④「家庭」の支え

- ・ 学校の様子を家庭に伝える。
- ・ 学校の様子を正しく理解してもらう。

☆ 全職員で共通確認し、

チームで取り組んでいきましょう。

